

# 公務員倫理ビデオテープ一覧

作成日H27. 4. 20

東京都市町村職員研修所

品名	企画・製作	本数	時間	内容	備考	研修所 購入年月日
第1部 日曜日のロックバンド	公研協/アスバ	2	16分	公務員のサービス、積極的な勤務への心構え等、倫理全般を考える総論編。事例は、休日に料金を取ってロックバンド演奏を行う山田君の行動の是非。兼業許可制度の意義などを討議、検討することで公務員のサービス一般についても考える。	KET(公務員研修協議会方式公務員倫理研修)教材。	H9.2.4
第2部 割り勘のつもりが	公研協/アスバ	2	25分	公務員倫理は日常のしっかりした心構えと行動が大切。松田係員の行動を討議し検討することで、モラルの側面から公務員倫理のあり方を考える。		H9.2.4
信頼—国民の期待に応えて	公研協	1	20分	公務員の意識・行動に対して、国民の見る目が厳しくなっている時代から、国民の期待にいかに応えたらよいかを、様々な事例・課題等を通して考える。	KET改定版教材。	H10.3.3
第1話 ある新人職員の戸惑い ～コミュニケーション・チームワークの向上～	都研/日本映画新社	1	12分	係内で「ほうれんそう」を重ねることで、仕事の情報を誰からも見えるガラス張りとし、職場でのチームワークが活性化することを、新任職員の企画資料の作成を任せる事例をもとに考える。		H15.1.22
第2話 ある新任係長の疑問 ～より良い仕事(サービス)をより早く・より安く～	都研/日本映画新社	1	15分	係内検討会、職場での話し合いを通じ係員ひとりひとりに自分の役割と仕事の意義を自覚させ、仕事の進行管理を適切に行うことで、より良い仕事をより早く、安くといったコスト意識・整理整頓が行き届き明るくなったことを、ある新任係長のルーズな雰囲気職場の事例をもとに考える。		H15.1.22
第3話 あるベテラン課長補佐の不安 ～職員のレベルとモラルの向上～	都研/日本映画新社	1	15分	サービス規律を遵守し、報告・連絡・相談を密にすることによって、課内のモラル向上、汚職や非行の小さな芽を摘み取ることができることを、あるベテラン課長補佐の職場の事例をもとに考える。		H15.1.22
転落の構図	東京都映画協会	2	30分	公務員としての行動基準がどのように大切かという問題をドラマ形式に描き、汚職防止について考える。		
転落の構図Ⅱ「イエローカード」	都研/東京都映画協会	1	28分	汚職の原因は、汚職をした本人の心構えに問題があるのは勿論であるが、組織にも「未然防止対策が不徹底」などの問題があるケースが少ないため、汚職を未然に防ぐために「常日頃、組織的な対応はいかにあるべきか、特に管理監督者に求められるのは何か」を考える。		H8.5.21
忍び寄る恐怖(①転落への奇跡②告白する勇氣)	都研/円エンジニアリング	3	45分	汚職のワナにはまっていく主人公の転落への軌跡を紹介。進行に合わせて、汚職に陥りやすいタイプの解説や何が汚職に該当するのか、そして、もし職員が汚職のワナに陥ったら、どの時点で踏み止まるべきなのかを直属の上司の対応も含めて具体的に解説する。		H10.3.3
公務員倫理—疑惑や不信を招かないために第1巻	公研協/東映	1	22分	国家公務員倫理法に関する身近な事例等を通じて、公務員として何が望ましいか、望ましくないかを考え、その理由を、贈与、供応、接待等に関する規制を事例で確認し、納得する。		H12.9.27
公務員倫理—疑惑や不信を招かないために第2巻	公研協/東映	1	21分	国家公務員倫理法に関する身近な事例等を通じて、公務員として何が望ましいか、望ましくないかを考え、その理由を講演、出版物への寄稿等、利害関係者以外の者等との間の規制等を事例で確認し、納得する。		H12.9.27
公務員の不祥事防止シリーズ「酒」で人生棒に振るべからず!	アスバ	1	17分			H16.2.1
公務員の不祥事防止シリーズ「犯罪」で人生棒に振るべからず!	アスバ	1	17分	公務員法第33条(信用失墜行為の禁止)で「職員は、その職の信用を傷つけ、または職員の職全体の不名誉となるような行為をしてはならない。」と明示しているように、公務員にはより厳格な職業倫理、行動規定がある。この3本のビデオでは、現代社会にあふれている誰もが陥りやすい落とし穴によって、自分や家族の人生をも棒にふってしまいかねない様々な事例を映像で客観的に提示することで、多発する公務員の“不祥事”の防止について考える。		H16.2.1
公務員の不祥事防止シリーズ「借金」で人生棒に振るべからず!	アスバ	1	17分			H16.2.1